

歯科材料9 歯科用研削材料
一般医療機器 歯面研磨材 70904000

エアフローパウダー

【禁忌・禁止】

- ・以下の患者には本材を使用しないこと。
 - － エアフローパウダーの成分に対し、発疹、皮膚炎等の既往歴のある患者。〔症状発症のおそれ〕
- ※ - 慢性的な気管支炎、喘息、上気道感染症、その他呼吸器疾患の患者。〔呼吸困難、症状悪化のおそれ〕
- ※ - 重篤な消化器官潰瘍のある患者。〔症状悪化のおそれ〕
- ※ - 腎臓障害のある患者。〔症状悪化のおそれ〕
- ※ - 心機能障害、肺機能障害のある患者。〔症状悪化のおそれ〕
- ※※ - 口腔内に傷や異常が認められる患者。〔症状悪化のおそれ〕
- ※ - 口腔粘膜が炎症、ただれを起こしやすい患者。〔症状発症のおそれ〕
- ※ - 病気になりやすい体質やアレルギー体質の患者。〔症状発症のおそれ〕
- ・ナトリウム摂取制限を必要とする患者（高血圧・高ナトリウム血症・浮腫・妊娠高血圧症候群等）にはレモン味を使用しないこと。〔症状悪化のおそれ〕
- ※ - 低クロル性アルカローシス等の電解質失調等のある患者にレモン味を使用しないこと。〔症状悪化のおそれ〕
- ※※ - エアフローパウダーの成分にアレルギーのある患者には、その成分を含むパウダーを使用しないこと。〔症状発症のおそれ〕
- ※※ - レモン味、ソフトでの噴射は歯肉溝から切端（咬頭）方向に向けて使用し、歯肉溝に向けないこと。〔気腫、怪我のおそれ〕

- ※※ - サクションを使用すること。〔感染/汚染のおそれ〕
- ※※ - 患者の口腔内を洗口液で 20～30 秒間すすいでから歯面の清掃を開始すること。〔感染/汚染のおそれ〕
- ※※ - 伝染病や感染リスクのある患者への使用は、術者の保護レベル、患者のリスクアセスメントや法令等に従い、歯科医師/医師によって判断すること。〔菌血症、感染/汚染のおそれ〕
- ※※ - 補綴物、インプラント、矯正装置等周辺には、プラス、ペリオのみを用いること。〔補綴物、インプラント、矯正装置等の損傷のおそれ〕
- ※※ - ホワイトスポット、象牙質にはプラス、ペリオのみを用いること。〔歯面損傷のおそれ〕

※※【使用上の注意】

- 詳細については、併用する電動式歯面清掃用装置等の添付文書及び取扱説明書を必ず参照すること。
- 〔重要な基本的注意〕
- ※※ - 本材の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。適宜、口腔内に残留したパウダーを完全に除去すること。
- ・本材の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ・本材又は本材に使用している成分に対し、発疹、皮膚炎等の既往歴のある術者は使用しないこと。〔症状発症のおそれ〕
- ・本材が目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- ・エアと粉の噴射は呼吸系の疾患を引き起こす可能性がある。
- ※※ - 術者は、手を洗い、医療用手袋、保護マスク、保護眼鏡等の保護具を着用すること。また、患者には保護眼鏡を着用させること。〔感染/汚染、怪我のおそれ〕
- ※※ - 2歳未満の幼児には使用しないこと。プラスはこれに加えて体重10kg未満の患者には使用しないこと。〔中毒のおそれ〕
- ※※ - エアロゾルは院内感染のリスクになるため、効果的に予防接種を受けること。

※【その他の注意】

- 1) 配管の詰まり防止のため、バキュームホース、排唾管及び分離器等の定期的な清掃、メンテナンスを行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本材は、高温、直射日光を避け、湿気の少ない所で保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔有効期間〕

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

〔当社データによる〕

※（例） YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112

※※【形状・構造及び原理等】

〔成分〕

本材は、白い粉状の研磨材であり、記載の成分を含有する。

種類	成分
レモン味	炭酸水素ナトリウム、香料、その他
ソフト	グリシン、その他
ペリオ	グリシン、その他
※※ プラス	エリスリトール、塩化セチルピリジニウム、その他

〔製品仕様〕

種類	最大粒子径
レモン味	200 μm
ソフト	200 μm
ペリオ	150 μm
※プラス	120 μm

【使用目的又は効果】

電動式歯面清掃用装置等と使用することにより、歯面の清掃に用いる。

※※【使用方法等】

〔使用方法〕

- ※※ - 本材は、弊社純正の電動式歯面清掃用装置等のみで使用するができます。本材を使用する際は、必ず併用する電動式歯面清掃用装置等の添付文書及び取扱説明書をお読みください。
- ※※1) 使用前にボトルをよく振ります。
- ※※2) 本材を電動式歯面清掃用装置等に補充し、歯面の清掃に使用します。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ※※ - 併用する電動式歯面清掃用装置等の添付文書及び取扱説明書の指示に従って使用すること。〔気腫、怪我のおそれ〕